

ある男性の物語

ある地方都市の家具屋に勤め、定年退職を間近に控える私。趣味は仕事の延長のような、家具や建築を見て回る事。また、簡単な家具などはDIYで自分で作っている。10年以上前には学校に通い2級建築士の資格。最近ではインテリアコーディネーターの資格も取得した。その知識を活かして仕事をしている。家族は4人、大学時代に知り合った妻と、娘が2人。長女は既に結婚して家を出た。次女は独身だが5年前に就職して出版関係の仕事をしている。夜遅い仕事なので体が心配だ。定年を迎えるにあたり、この先の人生をどのように過ごしたいか考えてみる。

私は仕事が好きだ。次は建築設計にチャレンジしてみたい。

私は建築家になることにした。60歳過ぎてきた、新たな仕事を始める。難しいチャレンジかもしれないが、私の大好きな建築を形にしてみたい。そこで、新たな仕事を始める第1歩として仕事場をつくることにした。家の裏にある丘に書斎庫があったことを思い出した。今は更地だが、ライフラインは通っている。ここに仕事場をつくらう！

- 【私の仕事場への要望】
・自分1人で仕事をするつもりなので広い空間は必要ない
・自分の作業する場所と、お客さんと打合せする場所は分けたい
・打合せ室にはテーブルと椅子棚、プレゼン用のTVモニターが必要
・最低限の設備は必要(トイレ、流し台、加熱はIHプレート)
・今まで集めた建築やインテリアの本、カタログ等を収納する本棚が必要
・眺めのいい仕事場にしたい
・晴れた日は外でも仕事が出来るようにしたい
・お客さんから見ても楽しいモノであること

【発想】
先の要望から打合せ室と作業室の空間を明確に分ける為に小さな箱(3m×3m×3m)を2つ組み合わせた仕事場にすることにしました。この2つの箱をどのような関係で配置するか・・・キーワードは「眺めのいい作業場」と「落ち着いた打合せ室」だ。考えたあけく1枚の断面スケッチが出来上がった。ここからまた、私の新たな人生が始まる。

当該提案のコンセプト

当該提案のコンセプトは「スタートの場としてのインテリア」です。技術や知識を持った人が独立する場として、自分の仕事や趣味の空間を3mの立方体2つを繋げることで実現出来ないかと考えました。この物語の主人公はクリエイティブな仕事をしています。物事の些細な変化を見逃さず季節の変化を上手に空間に取り入れる仕事をしたいと考えたときに、この断面図やパースのような空間を提案したいと思いました。

仕上材とカラー

- 外壁①: レッドシダーシェイクサイディング
外壁②: 鏡面ステンレス張り
軒裏: 鏡面ステンレス張り
屋根: シート防水
窓: 鋼製窓
柱: 松丸太(皮付き)
階段: 松無垢板=45(皮付き)
各手摺: スチールパイプ+SOP塗装
床: 長尺ビニルシート
内壁: 新熱塗料仕上げ
天井: 新熱塗料仕上げ
設備: トイレ、流し台、空調
家具: 本棚、机1・2階
その他椅子などは別途購入
家電: IHプレート、プリンター
TEL、FAXなどは別途購入

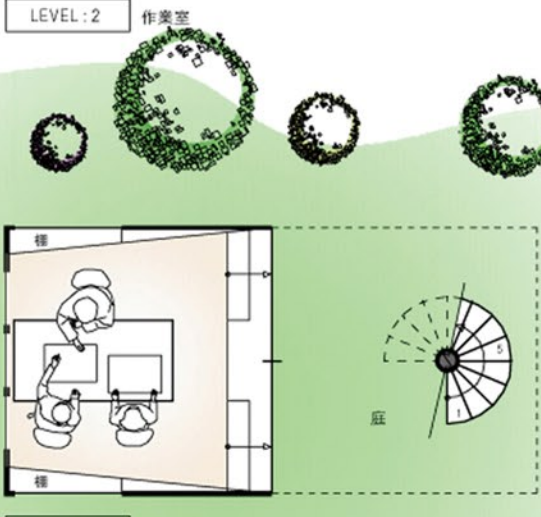
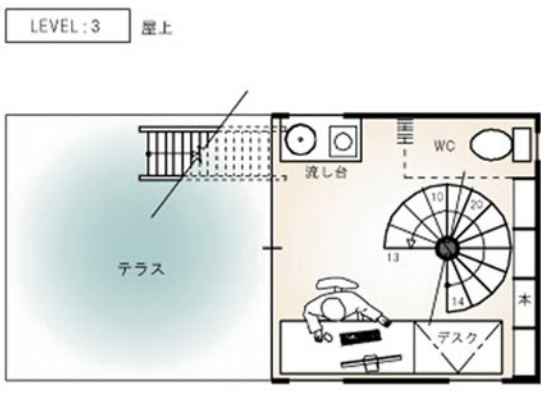
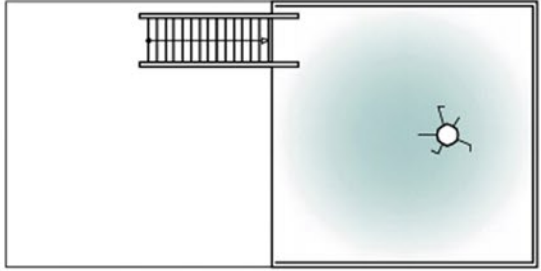
テーマカラーの2色はレッドシダーの木の色と鏡面ステンレスのシルバーとし、内部は白い空間とする。鏡面ステンレスは周囲の風景を写し、レッドシダーは木の落ち着いた雰囲気の中に男らしいタフさが表現出来る。2つの印象的な素材の色をテーマカラーに採用した。当該提案は「ソトの空間」が「ナカの空間」に強く影響を与えるものなのでナカの空間は色を極力シンプルにした。(床・壁・天井の白と飾り棚等の木の色)

予算について

概算予算は500万円。屋内的空間の打合せ室と作業室が約55坪なので計算すると約90万円/坪になるが、テラスと屋上もあるのでこの位で収まれば良いだろう。退職金の一部をあてるつもりだが、妻にどう言い訳するかは悩みどころだ。まあ、ここから新たに仕事始める訳だから何とか言い訳出来そうなのが嬉しい。

プランについて

- 【LEVEL:1】打合せ室
地面から60cm下がった空間。90cm×1.8mの机に座ると地面が近く感じて落ち着きを与える。棚には模型を飾ったり小物を置くことが出来る。ステップ中央部はカウンタになる。
【LEVEL:2】作業室
外部階段からアクセス。床の開口は蓋で閉じることが出来る。約55坪の空間に多くの機能を集約している。本棚の上の方は14~20段目の段板で取ることが出来る。机の一部を折り畳むことで本棚が使用し易い。プリンターは机の下部に収納が可能。気持ちの良い季節にはテラスに机を出して仕事をするのも良い。
【LEVEL:3】屋上
地面から5.4mの高さ。木造2階建て住宅の軒高に相当する。晴れた日はここでお昼を食べるのも良い。



写真写真: リッド4ハッコ-7994

